野菜

アスパラガス

休眠期の管理

(1)施肥（石灰窒素の施用）
（親茎抜き取り後～1月頃）

抑草のために、冬越しする畝の上に石灰窒素を40～60kg／10a施用しましょう。
※但し、土壌のpHが高いハウス圃場では省略します。

(2)畝焼き

茎枯病などの病原菌はアスパラガスの残渣などで越冬するため、残渣は圃場の外に持ち出し、焼却処理を行い圃場内に残渣が残らないよう注意しましょう。その後、必ず畝や通路を火炎放射器で焼き、病原菌を死滅させましょう。

(3)畝整備

畝焼き後、株の深さを調べ、畝の手直しをしましょう。株の深さは畝表面から5～10㎝が適切な位置です。

①株が深すぎる場合

頭部の開きが早くなったり、春芽の萌芽が遅れて収量が少なくなったりします。
畝表土をかき落とし株の深さを調整します。かき落とした土は畝肩へ寄せておきましょう。

②株が浅すぎる場合

乾燥や温度変化の影響を受けやすくなり、曲がりや奇形の発生が増え、品質が低下し収量も少なくなります。通路の土を浅く耕うんし、その土を畝表面に盛り、株の深さを調整しましょう。又は堆肥マルチを少し厚く敷き、株の深さを調整しましょう。

(4)土づくり肥料・基肥の施用

畝焼き、畝整備後、土づくり肥料や基肥を散布しましょう。収穫初年は萌芽が早いので遅れないように作業を行いましょう。

肥料施用例（10aあたり）
※露地栽培の場合

肥　料	施用量
鶏ふん	200kg
苦土石灰	80kg
アスパラ太郎くん	80kg
又はBBアスパラ一発700	260kg

※BBアスパラ一発700は地温が上がりにくい標高350m以上の北部地帯では肥効が十分得られない場合があります。施用については各地区営農指導員へご相談ください。

(5)堆肥マルチ

基肥施用後、茎枯病等の発生、夏季の乾燥・地温上昇、雑草繁茂の抑制を目的に、堆肥を畝上・畝肩まで表土が見えないように厚さ3㎝以上ムラなく敷き詰めます。（4～6t／10a）
また、今年度茎枯病が発生した場合は翌年の発病予防のため厚めに堆肥をまくようにしましょう。

たまねぎ

今後の栽培管理



(1)追肥

12～2月にかけてはたまねぎの追肥時期となります。品種によって追肥の適期が異なりますので左記の表を参考に追肥を行いましょう。

（追肥施用時期の目安）

品　種	追肥施用時期		
	1回目	2回目	3回目
極早生・早生種 (マッハ・ソニック等)	12月下旬 ～1月上旬	2月上旬 ～2月中旬 (止め肥)	―
中生・中晩生種 (ターボ・アトン・もみじ・ネオアース等)	12月下旬 ～1月上旬	2月上旬	3月上旬 (止め肥)

※い～ね403「改」を1回につき1aあたり3～4kg施用しましょう。
※止め肥の遅れは過繁茂をもたらし、病害の発生や貯蔵性が悪くなる原因になりますので、施用時期に注意しましょう。
※基肥でたまねぎ専用の一発肥料を施用している場合は、基本的に追肥は必要ありません。

(2)べと病対策

気温が上昇してくると、べと病が発生しやすくなります。早期防除を徹底し発生を抑えましょう。

《発生しやすい条件》
・気温が15℃前後で、雨が多い時期
・昼夜の温度格差の大きい3～4月
・夜間の湿度が高い状況
・排水不良による多湿等

《対策》
・圃場内が滞水し多湿にならないよう整備
⇓明渠等の排水対策、高畝にする等
・病害発生圃場での連作は避ける
・農薬による予防的防除に努める

発生前の予防的防除を徹底しましょう。

（たまねぎのべと病防除例）

農薬名・使用方法	防除時期
プロポーズ顆粒水和剤 希釈倍数：1,000倍 使用時期：収穫7日前まで 使用回数：3回以内	2月下旬
シグナムWDG 希釈倍数：1,500倍 使用時期：収穫7日前まで 使用回数：3回以内 又は **リドミルゴールドMZ** 希釈倍数：500～1,000倍 使用時期：収穫7日前まで 使用回数：3回以内	3月中旬に1回 4月中旬に1回

ちゃぐりんキッズの大収穫！

ＪＡ三次地域の食農教育活動「ちゃぐりんキッズクラブ」が９月・１０月に収穫作業の最盛期を迎えました。
ちゃぐりんキッズクラブは「食」とそれを支える「農」を五感で学んでもらおうと、女性部や農青連、学校、地域住民、ＪＡ職員らが協力し、ＪＡ支店を中心とした地域ごとに特色ある食農教育活動を展開しています。

酒河小学校4年生





神杉小学校3年生







川西小学校3･4年生





田幸小学校5･6年生



和田小学校5年生







きらり女性部活動

実りの秋を楽しんでサツマイモ収穫体験
女性部フレッシュミズ部会



▲参加された皆さん

ＪＡ女性部三次地区本部フレッシュミズ部会は10月３日、部員間の絆づくりを目的にサツマイモの収穫体験を行い、部員やその家族ら12人が参加しました。

参加者は協力しながらサツマイモを収穫し、収穫後は焼き芋にして食べ、楽しく交流しました。参加した部員の子どもは「自分たちで植えたサツマイモがたくさん収穫できた」「焼き芋が甘くておいしかった」等、笑顔で話しました。今回収穫したサツマイモは11月のＪＡ三次地域ふるさと祭で販売しました。

視察研修で交流
女性部光年部会



▲天神発電所を見学する参加者



▲大しめ縄創作館でしめ縄作り

ＪＡ女性部三次地区本部の光年部会は８月27日、視察研修を行い部員13人が参加しました。

視察研修では、布野町の天神発電所や島根県飯南町の大しめ縄創作館等を訪れ、部員間の交流を深めました。

光年部会は同女性部の年代別組織として、「経験を生かし、光輝いた生活」をモットーに「家の光」の記事を活用した手芸や視察研修、交流会等の活動を行っています。

支部・グループ活動

田幸支部
押花作り教室



和田支部
お口の健康体操＆新聞紙のちぎり絵



女性セミナー 体験講座
「藍染 半袖Ｔシャツを染めよう」







令和9年産水稲用肥料・農薬予約注文書について

令和９年産水稲用肥料・農薬予約注文書は、「水稲栽培管理マニュアル」、「水稲栽培こよみ」等と一緒に、令和８年12月のふれあい活動で個別に案内させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

お問い合わせは　購買課または各支店へ

農業所得確定申告用「購買ご利用明細表」の提供について

JA三次地域では農業所得確定申告用資料として、購入いただいた購買品のご利用明細表（毎年1月1日～12月31日分）をご希望の方へ無料で提供しております。初めて購買ご利用明細表の**提供をご希望される方は、令和８年12月15日（火）までに各支店へお申込みください。**郵送にて令和９年1月下旬頃にお届けいたします。（予定）

※インボイス制度に対応した消費税申告用の資料ではありませんので予めご了承ください。

お問い合わせは　購買課または各支店へ

～ 営業時間の変更について ～

JAグリーンみよし

12月1日(火)より

午前8時30分から 午後6時を

午前8時30分から 午後5時に

変更いたします。



三次子牛セリ市

※令和８年９月30日の子牛セリ市情報となっていますので、最新情報はJA全農ひろしまのホームページでご確認ください。

ＪＡ三次地域

(円)

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	13	881,100	660,000	792,169	10,619
去勢	16	946,000	715,000	863,569	-59,625
合計	29			831,562	-28,679

市場全体

(円)

	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	前月対比
雌	86	946,000	540,100	812,478	21,621
去勢	123	1,342,000	664,400	902,859	22,927
合計	209			865,668	28,212



㈱三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル

農業情報番組ガイド 111ch

放送時間　7:00～7:15･12:00～12:15･19:40～19:55

放送日	内　容	担当者
12月７日(月)～12月13日(日)	産直出荷販売情報と産直荷姿について	菊原
12月21日(月)～12月27日(日)	振興作物の紹介と新規栽培者募集について	朝日

※放送内容（予定）は変更になる場合もあります。

12月のお知らせカレンダー

12月12日(土)
ふれあい活動